

遠阪川の水辺に潜むオオサンショウ



オオサンショウウオは川に住む両生類です。本州と四国、九州の一部の河川に生息する世界最大の両生類であり、その形態が約三千万年からほとんど変化していないことから「生きた化石」とも呼ばれています。

そして、学術上貴重で、我が国の自然を記念するものとして国の天然記念物に指定されました。

写真のオオサンショウウオは体調が約一メートル、足立晃一郎さん（杉谷）が杉谷橋近くで撮影されたものです。なお、オオサンショウウオを捕まえたり、移動させた

りすることは法律で禁止されていますので、くれぐれもご注意ください。

写真は熊野神社の裏山で写したものです。ヒメボタルが乱舞する様子に驚きました。

ところで、この時期、せせらぎ園周辺ではヒメボタルの他にゲンジボタルとヘイケボタルが見られます。そして、大きさや飛び方、発光パターンなど、それぞれに特徴があるそうです。

「これら三種類の異なる蛍が同地域で生息する環境は珍しい。とても希少価値がある。」と、畑義一先生（ホテル観賞会講師）から聞きました。

異なる蛍が生息する遠阪



体力テストに挑戦ください



- ◎日時 令和3年7月10日（土）午前9時～
- ◎場所 遠阪小学校体育館 ◎持ち物 体育館シューズ
- ◎服装 運動ができる服装でお越しください

写真は、昨年度の「二十メートルシヤトルラ」の様子です。

体力テストでは共通種目及び年齢に応じて異なる種目の測定を行い、筋力や敏捷性、柔軟性など身体を活動的に動かす行動体力を測定します。

勿論、参加無料です。遠阪自治協議会にお申し込みください。飛び入り参加も歓迎します。

家族の皆さんで参加し、健康な心と体を育む第一歩として役立ててほしいものです。